

# 推進員レポート

今年度の推進員の活動を一部紹介します！

令和4年12月 発行

## 「動物愛護フェスタよこはま2022」(9/23 金・祝)に参加しました！

9月23日にセンター南駅の駅前すきっぷ広場や都筑区役所で動物愛護フェスタよこはま2022が開催され、推進員は「推進員ブース」や「災害展示ブース」を受け持ちました。犬の散歩マナーや猫の適正飼育、ペットの災害対策について、パネルやチラシを活用しながら、来場者からのご質問に一つ一つ時間をかけてお答えしました。

推進員ブースの様子

来場者に積極的に声を掛け、適正飼育の普及啓発に努めました！

災害展示ブースではチラシや展示した災害物品を用いて、ペットの災害対策について説明しました。



## 第2回推進員研修報告

### 飼い主のいない猫対策について

日時：令和4年11月2日  
参加人数：34名

瀬谷区生活衛生課  
内木 文 氏

地域猫活動支援事業実践地域の取り組みについての研修を受講しました。受講後には、「区役所とボランティアの協働の話を通じて、地域の課題解決のためにアドバイスを行うボランティアの役割を再確認した」という感想や、「今後、町内会等に地域猫活動について説明する際は今回の内容を参考にしたい」という感想が聞かれました。



町内会単位での登録には高いハードルがあります…

- ・住みから町内会に相談してもらい、役員の方に立役者に相談してもらう。
- ・まずはTNRが課題解決の第一歩であることを理解してもらう。
- ・ニヤヤリを否定するのではなく、正しいルールを守ってもらいつつ、猫の殺害を一番理解している人として、コミュニケーションを取ることを勧める。
- ・猫のことを話し合う機会にはできるだけ参加。

瀬谷区の支援事業

横浜市では「横浜市動物適正飼育推進員」を委嘱しています。推進員は、ボランティアとして市や各区が実施する動物愛護普及事業への協力や、各種動物の飼い方に関する相談対応など、地域に根ざした動物愛護の推進に取り組んでいます。

